島根県看護協会情報誌

あかね雲

2018.5.7
NO.160
公益社団法人
島根県看護協会

平成30年度診療報酬･介護報酬改定説明会会場（東京ビックサイト前）

平成30年度 通常総会特集

◆会長あいさつ
◆平成30年度通常総会プログラム・・・・・・・・・・・・・P1
◆第一号議案　定款の一部改正（案）・・・・・・・・・・・・P2
◆第二号議案
平成30年度改選役員･推薦委員の選任（案）・・・・P4
◆2019年度
代議員･予備代議員の選出について（案）・・・・・・P6
◆平成30年度重点事業（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・P7
◆平成30年度重点事業並びに事業計画・・・・・・・・・P8
◆平成30年度収支予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P16
◆特別講演

会長あいさつ

会 長　秦　　美恵子

会員の皆さまには日頃より協会活動にご支援ご協力いただき、心より感謝申し上げます。今年度は島根県における保健・医療・福祉に関する新たな計画がスタートし、また診療報酬と介護報酬の同時改定とも重なり、「地域包括ケアシステム」へ向けて大きな転換期を迎えました。少子・超高齢化社会に向けて、医療提供体制は病院から住み慣れた地域へシフトし、看護職への役割拡大やあらゆるフィールドでの活躍がさらに期待されているところです。

2015年に日本看護協会が表明した看護の 将来ビジョン「いのち・暮らし・尊厳を まもり支える看護」において、地域包括ケアシステムは、療養する高齢者だけでなく、子どもを産み育てる人々、子どもたち、障がいのある人々などを含む全ての人々の生活を地域で支えようとしています。本会においても、この方向性をもって各種事業を進めて参りました。

昨年度には４つの重点事業、「地域包括ケアにおける看護提供体制の構築」、「看護職の労働環境の整備の推進」、「看護職の役割拡大の推進と人材育成」、「看護基礎教育制度改革の推進」を掲げて取り組みました。特に地域包括ケアシステムの推進は重要課題であるため３職能委員会や支部研修会を通して、看護職は何ができるか、何をすべきかを考え、次の取り組みに繋げる機会としました。

看護職の役割拡大におきましては、「特定行為研修制度」についての研修会や意見交換会を開催して、看護職自身が制度を正しく理解し、各組織における人材育成や役割期待等を検討して頂く機会を作りました。研修によって培われる高度な医学知識やスキルをもった看護師としての力量が、対象者の利益に還元されるよう、看護管理者をはじめ関係者の皆さまと共に県内の教育体制や支援体制等の整備をしていきたいと思います。

平成30年度の重点事業は、昨年度の事業を継続して、これまでの取り組みを更に一歩進めていきたいと思います。地域に根ざして先駆的活動してきた「まちの保健室」や「両親学級」のブラッシュアップ、訪問看護をはじめ地域を担う看護職の人材確保と教育体制の充実、看護師の特定行為研修制度の推進のための周知や働きかけ、勤務環境改善に向けた取り組み等行政や関係団体等とも協働連携しながら様々な事業を進めてまいります。

平成28年10月から新「会員情報管理体制（ナースシップ）」がスタートし、皆さまのご協力のもと移行することができました。平成 30 年度からは「履歴管理システム」が本稼働し、研修履歴等が充実いたします。昨年度は会員5,773人（前年度＋24名）でしたが、さらに会員の皆さまと共に仲間を増やし、組織力を高めて一緒に活動ができることを願っています。

これからも、地域の視点に立ち、看護協会各支部との連携をとりながら、会員一人ひとりの声を大切にして事業を進めていきたいと思います。引き続きご支援ご協力をよろしくお願い致します。

平成30年度

公益社団法人　島根県看護協会通常総会プログラム

日　　時	平成30年６月９日(土)　　9:45 ～ 12:30
場　　所	島根県立産業交流会館(くにびきメッセ)国際会議場　松江市学園南一丁目２－１

8:30	開　　場
9:00	受　　付
9:40	オリエンテーション
9:45	開　　会 物故会員への黙祷 会長あいさつ 来賓祝辞 来賓紹介 祝電披露 島根県看護協会長表彰 各種表彰受章(賞)者の披露 (小休憩)
10:30	議長団選出 議事録署名人決定 平成29年度総会議事録朗読 **提出議題審議** 第一号議案　公益社団法人島根県看護協会定款の一部改正(案) 第二号議案　平成30年度改選役員、推薦委員の選任(案) 平成31年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出 選挙管理委員の任命 投　　票
11:00	**平成29年度活動報告事項** 日本看護協会理事会報告 法人会員会報告 中国四国地区法人会員会報告 都道府県職能委員長会報告 中国・四国地区職能委員長会報告 島根県看護協会理事会報告 職能委員会報告 常任委員会・特別委員会報告 支部活動報告 事業報告 **提出議題審議** 第三号議案　平成29年度決算報告(案)及び監査報告 **平成30年度報告事項** 重点事業並びに事業計画 支部事業計画 収支予算
12:10	選挙結果報告 新役員紹介 退任役員への謝辞、退任役員あいさつ 協会歌合唱 副会長あいさつ
12:30	閉　　会

第一号議案

公益社団法人島根県看護協会定款の一部改正（案）

1　公益社団法人島根県看護協会定款を次のとおり改正する。

第６条

正会員として入会しようとする者は、定款細則に定める入会手続きにより、申し込むものとする。

第８条

会員は、定款細則に定める退会の申し出により、任意に退会することができる。

第10条第１項第５号

前２条の規定のほか、会員は、次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

(1)～(4)　省略

(5)　第７条の会費を、その事業年度における３月末日までに納入しなかったとき。

2　改正理由

平成28年10月からの新会員情報管理体制の運用開始に伴い、申込みの手続等が変更となったため、関連条文を変更する。

3　附則

この定款は、平成30年６月９日から変更する。ただし、第６条の入会の申し出は平成28年10月から、第８条の退会の申し出は平成29年度から、第10条第１項第５号の会費を納入しなかったときの会員資格の喪失については、平成28事業年度から適用する。

公益社団法人 島根県看護協会定款新旧対照表

旧	新
第１条～第５条　省略	第１条～第５条　省略
（入会） 第６条　正会員として入会しようとする者は、会長が別に定める入会申込書（電磁的方法を含む。）に入会金及び当該年度の会費を添えて、会長に申し込むものとする。	（入会） 第６条　正会員として入会しようとする者は、定款細則に定める入会手続きにより、申し込むものとする。
２　前項の規定により入会を申し込んだ者は、日本看護協会への入会申し込みをすることができるものとする。	（第２項　削除）

第７条　省略 （退会） 第８条　会員は、会長が別に定める退会届（電磁的方法を含む。）を会長に提出して、任意に退会することができる。 第９条　省略 （会員資格の喪失） 第10条　前２条の規定のほか、会員は、次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。 (1)～(4)　省略 以下省略	第７条　省略 （退会） 第８条　会員は、定款細則に定める退会の申し出により、任意に退会することができる。 第９条　省略 （会員資格の喪失） 第10条　前２条の規定のほか、会員は、次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。 (1)～(4)　省略 (5)　第７条の会費を、その事業年度における３月末日までに納入しなかったとき。 以下省略

第二号議案

平成30年度
公益社団法人島根県看護協会改選役員・推薦委員の選任（案）

（1）役　員

島根県看護協会定款第28条１項に基づく役員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第13条第１項の規定に基づき次の役員の選任を求める。

役員候補者紹介

（勤務先・協会活動歴は平成30年４月23日現在、抱負は原文のままを掲載）

副会長候補（定数：2　改選：1　候補者2）

推薦委員会推薦　永　江　尚　美	
職　種	保健師
勤務先	個人会員
協　会 活動歴	協会支部での役員を実施（旧能義支部・松江支部・隠岐支部・出雲支部で会計や副支部長等）
抱　負	日本看護協会の基本理念に、「人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいとい普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献する」ことが使命として謳ってあります。県看護協会の役員として、各々の領域で人々の“命”と“暮らし”を守り支える活動に向けて、微力ながら貢献していきたいと考えています。

立候補者　渋　川　あゆみ	
職　種	助産師
勤務先	マザリー産科婦人科医院
協　会 活動歴	島根県看護協会 2007年　島根県看護協会助産師職能委員会委員長（5年間） 2013年　島根県看護協会助産師出向モデル事業協議会委員（2年間） 2015年　島根県看護協会助産師出向導入支援事業協議会委員（継続中） 日本看護協会 平成23年年　日本看護協会助産師職委員（4年間） 安全・安心な出産環境体制の推進に関する検討委員会他、特別委員会・WG 委員
抱　負	いま少子高齢社会において看護職への期待は益々大きくなっており、あらゆる場で看護・ケアの提供が必要となっています。これに応えるための看護の質（実践力の充実・向上）と量（人材育成・地域偏在）は地域全体での体制整備が必要です。これらの課題に向き合い、これまでの経験を活かして仲間と共に活動したいと思います。

理事候補（定数：2　改選：1　候補者：1）

推薦委員会推薦　徳　若　光　代	
職　種	保健師
勤務先	公益社団法人島根県看護協会
協　会 活動歴	推薦委員、社会経済福祉委員、企画財政委員等 常任理事３期（６年） 専務理事１期（２年）
抱　負	県民の生活と保健・医療・福祉をつなぐ看護職の役割を果たすために、協会役員・職員と共に看護協会の組織強化に向けた取組みを目指していきます。また、看護職が安心して働くことができるような勤務環境の改善等にも取り組みながら、県民の健康づくりの支援に繋がるよう努めたいと思います。

助産師職能理事候補（定数：1　改選：1　候補者：1）

推薦委員会推薦　八　澤　京　子	
職　種	助産師
勤務先	松江赤十字病院
協　会 活動歴	平成15年　助産師職能委員（２年間） 平成17年　教育委員（２年間） 平成20年　助産師職能委員（２年間）
抱　負	助産師を取り巻く環境が変化し、ニーズが複雑多様化する中、専門職としての役割発揮が強く求められます。「妊娠期から育児期における切れ目のない支援」「アドバンス助産師の育成と活用」「助産師の出向制度の充実」「災害時の周産期体制整備」等の課題を視野に入れ、皆さんと一緒に取り組んで参りたいと思います。

看護師職能Ⅰ理事候補（定数：1　改選：1　候補者：1）

推薦委員会推薦　飯　塚　淳　子	
職　種	看護師
勤務先	島根県立中央病院
協　会 活動歴	なし
抱　負	この度、看護師職能Ⅰの委員長の推薦を受けました。地域包括ケアシステムが推進される中地域で暮らす人々を支える看護師の役割にも変化が求められています。病院看護師の果たすべき役割や看護職の働き方など、互いの情報交換や連携の場となるよう、皆様のご効力をいただきながら取り組んでまいります。

看護師職能Ⅱ理事候補（定数：1　改選：1　候補者：1）

推薦委員会推薦　大　林　由　美	
職　種	看護師
勤務先	斐川生協病院
協　会 活動歴	平成７年　出雲支部役員（２年間）
抱　負	療養病棟の入院基本料の一部に「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」に関する指針が組み込まれ、患者の意思をいかに尊重して生きることを支えるのか、その質の高さが現場に求められています。高齢社会を迎え、課題は満載ですが、慢性期看護が輝けるよう前進に努めたいと思います。

支部理事（定数：7　各支部に各1　改選：1　候補者3）

雲南支部理事候補

推薦委員会推薦　白　石　淳　子	
職　種	看護師
勤務先	雲南市立病院
協　会 活動歴	なし
抱　負	この度、雲南支部の推薦を受けました。働き方改革や地域医療構想等が話題となっている昨今です。私たちが元気で楽しく働き、医療情勢に沿った質の高い看護を提供していけるように、皆様と共に歩ませていただきながら、一役員として協会活動等に微力を尽くします。どうぞよろしくお願いします。

大田支部理事候補

推薦委員会推薦　田　中　成　子	
職　種	看護師
勤務先	大田市立病院
協　会 活動歴	なし
抱　負	この度、大田支部理事の推薦を受けました。2025年問題に向けて地域包括ケアシステムを推進していかなければなりません。そのためには介護、福祉、医療が力を合わせて地域の力を統合して取り組む必要があります。会員の皆様とともに地域のつながりを大切に活動していきたいと考えています。

浜田支部理事候補

推薦委員会推薦　古　谷　玲　奈	
職　種	看護師
勤務先	浜田医療センター
協　会 活動歴	なし
抱　負	看護協会会員が活き活きと働けるよう研修企画を行っていきたいと思います。また、１人でも多く看護協会に入会して頂き、島根県看護協会が益々発展するよう取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いします。

准看護師理事候補（定数：1　改選：1　候補者：1）

推薦委員会推薦　岩　田　明　子	
職　種	看護師
勤務先	松江生協病院
協　会 活動歴	准看護師理事（2年間）
抱　負	看護職員の質向上のため、准看護師がスキルアップを前向きに考えていくことは大切だと思っています。基礎教育の充実や、取り組みの強化など、役割を果たせるよう努めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

監事候補（定数：2　改選：1　候補者：1）

推薦委員会推薦　今　岡　きみ子	職　種	保健師
	勤務先	個人

（2）推薦委員

島根県看護協会定款施行細則第10条３項に基づく推薦委員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第10条第１項の規定に基づき次の推薦委員の選任を求める。

役員名	氏名	職種	所属施設名等
推薦委員	伊藤恭子	保健師	出雲保健所
推薦委員	細田典子	保健師	雲南市役所
推薦委員	新田昌子	助産師	益田赤十字病院
推薦委員	安達良子	看護師	松江市立病院
推薦委員	武田輝子	看護師	島根県立中央病院
推薦委員	須山奈穂子	看護師	町立飯南病院
推薦委員	扇元美由紀	准看護師	松江生協病院

選　挙

2019年度
公益社団法人日本看護協会通常総会の代議員･予備代議員の選出について(案)

公益社団法人日本看護協会は、平成23年４月から公益社団法人に移行しました。

日本看護協会の代議員・予備代議員の選出は、島根県に委託されておりその方法は選挙によります。

2011（平成23）年度から日本看護協会の通常総会の代議員数は750人で、島根県看護協会の代議員は通常総会の前々年度である 2017（平成29）年12月末日の会費納入者を基礎に算出されます。

島根県看護協会は 5,749 人で代議員数は６名です。選出基準は保健師１名、助産師１名、看護師２名、准看護師１名とし、５名を超えるものは職種を問わないとなっています。2010（平成22）年２月理事会において職種を問わない１名を看護師とする旨が承認されましたので下記のとおり選出しています。

（１）2019年度日本看護協会代議員候補者

職　種	氏　名	所　属　施　設　名
保　健　師	天　野　和　子	県央保健所
助　産　師	八　澤　京　子	松江赤十字病院
看　護　師	飯　塚　淳　子	島根県立中央病院
看　護　師	大　林　由　美	斐川生協病院
看　護　師	田　中　成　子	大田市立病院
准　看　護　師	岩　田　明　子	松江生協病院

予備代議員についても選出基準に基づき代議員と同数選出します。

（２）2019 年度日本看護協会予備代議員候補者

職　種	氏　名	所　属　施　設　名
保　健　師	山　本　ひとみ	益田市役所保健センター
助　産　師	石　井　朋　子	公益社団法人島根県看護協会
看　護　師	白　石　淳　子	雲南市立病院
看　護　師	古　谷　玲　奈	国立病院機構浜田医療センター
看　護　師	安　達　良　子	松江市立病院
准　看　護　師	大　庭　　忍	益田地域医療センター医師会病院

平成30年度重点事業(案)

島根県看護協会の基本理念に基づき、看護の質向上、働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の３つの柱で活動する。

この使命を達成するために以下の重点事業を提案する。

1　地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

　１－１　在宅・施設等の長期療養者を支える看護の機能強化

　１－２　包括的母子保健推進における看護機能の強化

　１－３　地域包括ケア推進に向けた支部活動の強化

2　看護職の働き方改革の推進

　２－１　勤務環境の改善に向けた取組み

　２－２　ナースセンター機能の強化

3　看護職の役割拡大の推進と人材育成

　３－１　特定行為研修制度の普及促進

　３－２　保健師のキャリア形成の推進

　３－３　看護師のクリニカルラダーの周知及び活用の推進

4　看護基礎教育制度改革の推進

　４－１　看護師基礎教育の４年制化の推進

　４－２　准看護師の進学支援の促進

平成30年度　重点事業並びに事業計画

島根県看護協会の基本理念に基づき、看護の質向上、働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の３つの柱で活動する。この使命を達成するために次の重点事業並びに事業計画を提案する。

島根県看護協会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を日本看護協会と連携し、以下の通り行う。

◆事業計画は定款第４条の７つの事業に沿って掲載している。

１．看護教育及び学会等学術振興に関する事業
２．看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
３．看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
４．在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
５．日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
６．施設の貸与に関する事業
７．その他本会の目的を達成するために必要な事業

・事業内容の**太字**は重点事業、下線は新規事業
・予算額は、直接事業費のみを計上

１．看護教育及び学会等学術振興に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
1−(1) 継続教育に関する事業	**1）教育研修プログラムの企画・実施**	Ⅰ　新人教育（教育計画頁　参照） Ⅰ－１新人看護職員のための研修 ・新人看護職員研修１コース Ⅰ－２新人を支援するための教育 ・新人助産師集合研修 期間：平成30年11月17日(土)　18日(日)　(2日間) ・多施設合同研修 期間：平成30年4月20日(金)～平成30年12月12日(水)(7日間)	5,602
		Ⅱ　ジェネラリストを育成する教育（教育計画頁　参照） Ⅱ－１自らを高め人を育てるための研修（9コース） 期間：平成30年５月26日(土)～10月28日(日) Ⅱ－２他の教育機関との連携研修 ・インターネット配信研修（オンデマンド：災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～） 期間：平成30年９月４日(火)　５日(水) ・インターネット配信研修（オンデマンド：認知症高齢者の看護実践に必要な知識） 期間：平成30年６月30日(土)　7月1日(日)　看護研修センター 期間：平成30年11月26日(月)　　27日(火)　浜田医療センター ・衛星通信研修(重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修) 期間：平成30年６月24日(日)	3,130
		Ⅱ－３緩和ケアアドバイザー養成研修 期間：平成30年8月21日(火)～平成31年3月1日(金)(分散型) (ELNEC-J コアカリキュラムの研修４日間含む)	3,000
		Ⅱ－４「訪問看護eラーニング」活用による訪問看護師養成講習会ステップ1 期間：平成30年５月～12月 Ⅲ　管理者を育成する教育 Ⅲ－１認定看護管理者教育課程ファーストレベル 期間：平成30年９月６日(木)～12月１日(土)(分散型28日) ・平成31年２月23日(土)　フォローアップ研修・修了式 Ⅲ－２認定看護管理者教育課程セカンドレベル 期間：平成30年５月17日(木)～８月30日(木)(分散型35日) ・平成31年2月16日(土)看護管理実践成果発表会・修了式	4,948

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
		Ⅳ　教育者・研究者を育成する教育 Ⅳ-1 指導者を支援する教育 ・実地指導者研修 期間：平成30年7月18日(水)～平成30年10月2日(火)(5日間) ・教育担当者研修 期間：平成30年9月1日(土)～平成30年12月7日(金)(6日間) ・研修責任者研修 期間：平成30年10月20日(土)～平成30年11月12日(月)(3日間) Ⅳ－２県立大学との連携研修 ・臨床看護研究計画立案研修Ａコース 平成30年８月20日(月)　21日(火) ・臨床看護研究計画立案研修Ｂコース 平成30年８月20日(月)　21日(火) 平成30年９月10日(月)　18日(火) Ⅴ　協会事業に関連する研修 Ⅴ－２医療安全フォローアップ研修 期間：平成30年5月21日(月) 6月18日(月) 9月18日(火) 11月19日(月) Ⅴ－３看護職員再就業支援講習会事業（教育計画参照） Ⅴ－４職能及び委員会による研修（教育計画参照） Ⅴ－５他機関からの委託による研修 ・看護職員認知症対応力向上研修 期間：平成30年５月25日(金)～５月27日(日) ・訪問看護研修（教育計画参照）	1,091 474 900
1-(2) 特定行為研修制度	**特定行為研修制度の普及と推進【重３-1】**	○特定行為研修受講者の増加に向けた広報活動 ○指定研修機関の県内設置に向けた支援 ○特定行為研修修了者の情報交換	235
1-(3) 看護学会・学術集会に関する事業	1）第11回島根看護学術集会並びに抄録集・論文集発行 **2）研究論文査読研修**	○第11回島根看護学術集会開催 特別講演「研修にも実践にも使えるナラティブ･アプローチ」(仮) 講　師：東京学芸大学　野口裕二氏 開催日：平成30年７月28日(土) 会　場：ビッグハート出雲 ○研修会「指導者のための臨床看護研究研修」 講　師：島根大学医学部看護学科　内田宏美氏 開催日：平成30年10月20日(土) 会　場：看護研修センター	900 90
1-(4) 図書室運営に関する事業	1）図書室の整備	○図書管理システムによる管理 ○図書・雑誌等の新規購入 ○蔵書点検・管理 ○島根県立図書館司書による相談指導	300

２．看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
2-(1) 働き続けられる労働環境づくりの推進事業	**1）勤務環境の改善の推進【重２-1】** **2）看護職の働き続けられる職場環境づくり研修会の開催【重２-1】**	○労働と看護の質向上（DiNQL 事業）支援事業 ・新規でＤｉＮＱＬ事業に参加希望病院５施設に対し支援 ○ DiNQL 参加病院交流会 開催日：未定 会　場：看護研修センター **○勤務環境改善事例発表会** 開催日：平成31年２月予定 会　場：出雲市内 ○看護職の働きやすい職場環境づくりの推進 テーマ：改訂版2018「DVDによる看護補助者活用推進のための看護管理者研修」 開催日：平成30年９月25日(火) 会　場：看護研修センター 講　義：日本看護協会製作 改訂版2018「看護補助者の活用推進のための看護管理者研修」【講義用教材DVD①②】	1,431

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
2-(2) 看護職員確保対策の推進事業（ナースセンター事業）	**1）ナースバンク事業【重２-２】**	○求人施設訪問相談 ○離職者実態調査 ○就業相談員研修会 ○無料職業紹介事業 ・**「届出制度」の周知・広報・登録の提出促進**…ナースセンターしおり＆郵便はがき活用 ・就業相談・職業相談 ・第５次 NCCS 求人・求職者の登録 ○移動ナースバンク事業 ハローワーク：松江・雲南・石見大田・浜田・益田 その他：島根県立中央病院、済生会江津総合病院、パルメイト出雲 ○看護職再就業チャレンジ講習会：半日・1日単位研修及び3日シリーズ研修 ○復職支援のための技術研修会 「静脈注射」「フィジカルアセスメント」 ○圏域別看護関係者連絡会議の開催（島根県と共催） 松江（隠岐含）・雲南・大田・益田・浜田・出雲（7 圏域） ○情報提供事業 ・ナースセンターだよりの発行（年４回） ・ホームページでの情報提供 ・看護の動向、看護情報、求人情報の提供 ・対外的な広報活動の充実 ・島根県立図書館とのタイアップ事業（西暦奇数年度開催） **○島根県ナースセンター運営協議会の開催（年１回程度）** 【目的】届出制度の推進をはじめとした看護師等確保対策を円滑に進めるため、医療関係団体、関係行政機関等を構成員として開催	2,699
	2）看護のこころ普及事業	○看護のこころ普及事業 ・高校生のための進学ガイダンス（島根県と共催） ・一日看護学生・看護体験（島根県と共催） ・看護の出前授業（高校生・中学生対象） （日本看護協会及び日本教育新聞と共催）	78
	3）訪問看護支援事業開催【重 1-1】 4）行政・関係機関との連携	○「訪問看護ｅラーニング」活用による訪問看護師養成講習会ステップ１（再掲） 期間：平成30年5月8日～12月14日（集合研修・実習：分散型10日間） ○島根県及びハローワーク等関係機関との連携 ○県社協イベント「福祉のお仕事相談会」への参加 ○しまねＵＩターンフェア事業への参加（大阪、東京、広島） **○セカンドキャリア活用のための事業** 「福祉職場チャレンジ交流会」～高齢者施設や看護職の仕事について紹介、意見交換しましょう～（老施協との共催） 開催日：未定 会　場：看護研修センター ○島根の看護職就職キャンペーン（ソレイユ） 開催日：平成30年５月３日（木） 会　場：松江テルサ	646

３．看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
3-(1) 看護業務の改善事業	**1）看護職の役割拡大の推進と人材育成【重３】**	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 ○認定看護管理者交流研修（日程未定） ○専門看護師・認定看護師活動報告会（日程等未定）	394
3-(2) 保健師職能活動の推進	**2）保健師の専門性の強化に向けた活動【重３-２】【重１-１】**	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 **○保健師職能研修会（２回：８月、12月）** 第１回：テーマ 日看協実践力アップ事例検討会の手法を習得し、各職場での事例検討に役立てる 第２回：テーマ「生活習慣病保健指導等」	671

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
	【重１- １】 【重３- １】	○「産業保健活動推進のリーダーとしての保健師に必要な能力の強化」研修プログラム参加 **○「地域包括ケアシステム構築・推進のための保健師に必要な能力強化」研修プログラム参加** ○各保健師団体組織との連携強化 ○保健師職能たより、平成31年２月発行 あかね雲・ホームページで保健師職能活動の紹介	
3−(3) 助産師職能活動の推進	**1）助産師の専門性の強化に向けた活動【重１- ２】**	**○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進** ○助産師キャリアアップ研修 開催日：平成30年９月29日(土) 講　師：Aya 母乳育児相談室　坂本亜矢氏 ○新生児蘇生法研修（ＮＣＰＲ） 開催日：平成30年12月１日(土) 講　師：遠藤智弘氏　島根県立中央病院新生児集中ケア認定看護師 ○助産師職能集会 目　的：助産師の実践能力を高める 開催日：平成31年２月調整中 講　師：吉川久美子氏　日本看護協会常任理事 ○中国・四国ブロック研修会への参加 日程：平成30年７月28日(土)　高知県看護協会	979
	2）助産師出向支援【重１- ２】 **3）両親学級の実施【重１- ２】**	**○助産師出向支援協議会の開催** **○ニーズ調査及び出向支援に向けての調整** **○両親学級のあり方検討会** 開催日：平成30年５月18日(金) 会　場：看護研修センター ○妊婦とそのパートナー（夫）への出産準備教育 開催：松江９回、雲南４回、出雲８回、江津３回	1,600 260
3−(4) 看護師職能活動の推進	**6）看護師の専門性の強化に向けた活動【重３- ３】**	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 **○看護師職能Ⅰ研修会** テーマ：看護師クリニカルラダー活用の導入を支援 講　師：交渉中　日本看護協会常任理事 開催日：平成30年11月　交渉中 会　場：看護研修センター ○看護師職能Ⅰ研修 テーマ：人材育成のための看護管理者の役割を学ぶ 講　師：交渉中 開催日：未定 会　場：看護研修センター	1,194
	【重１- １】	**○看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会** テーマ：「最後まで“食べる幸せ”を支える」(仮) 開催日：平成30年11月24日(土) 会　場：パルメイト出雲 講　師：小山珠美氏　伊勢原協働病院	
	【重１- １】	**○介護施設等における看取り研修プログラムの実施** テーマ：「介護領域で働く看護師の機能強化と介護施設等での看取りケアの質向上につながる」 講　師：中森創子氏　他認定看護師２名 開催日：平成30年10月27日(土) 会　場：看護研修センター	
	【重１- １】	**看護師職能Ⅱ領域集会** 目　的：在宅や介護施設等で働く看護職の能力向上と施設を超えた意見交換・交流の場を提供し、Ⅱ領域の看護職のネットワークを強化する 開催日：平成30年９月８日(土) 会　場：パルメイト出雲 ○重症度､医療･看護必要度評価者院内指導者研修(衛星通信対応) 開催日：平成30年６月24日(日) 会　場：看護研修センター	

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
3-(5) ３職能合同による活動	**1）３職能合同による活動【重１-３】**	**○保健師・助産師・看護師合同研修会** テーマ:「地域包括ケア推進にどう取り組むか 日本看護協会としての戦略」 講　師：福井トシ子氏　日本看護協会会長 開催日：平成30年８月５日(日) 会　場：朱鷺会館	296
3-(6) 看護業務及び制度に関する政策提言事業	1）看護関連政策への提言 2）看護職の看護政策等への関心の喚起	○関係行政・関係機関等への提言・要望 ○県議会看護問題議員連盟等への要望書提出 ○看護職員確保施策等に関する意見交換会（島根県･看護協会･看護連盟） ○看護の政策課題の実現に向けての研修会開催 ・看護協会・看護連盟合同管理者・教育者セミナー テーマ：島根の医療・看護政策の動向について知る 講　師：島根県健康福祉部長　吉川敏彦氏 開催日：平成30年12月15日(土) 会　場：ニューウエルシティ出雲 ・看護協会・看護連盟合同研修会(第１回) テーマ：看護における政策の重要性 講　師：日本看護協会常任理事　勝又浜子氏 開催日：平成30年10月６日(土) 会　場：看護研修センター ・看護協会・看護連盟合同研修会(第２回) 講　師：参議院議員　石田まさひろ氏 開催日：平成31年３月10日(日) 会　場：看護研修センター	390
	3）准看護師制度問題についての活動【重４-２】	○日本看護協会との連携による活動の推進 ○准看護師問題に関する情報収集及び情報提供 ・会員、非会員：ホームページ、 広報誌あかね雲等で情報提供	
	4）准看護師２年課程（通信制）への進学支援【重４-２】	**○看護師２年課程（通信制）進学に向けた支援** **○准看護師進学支援研修** 講　義：看護の動向 講　師：島根県看護協会長　秦　美恵子氏 講　義：最新の看護ケア　「感染予防」 講　師：県内認定看護師 開催日：未定 会　場：未定	76
	5）日本看護協会奨学金貸与の紹介	○ホームページおよび広報誌あかね雲等による周知 ○准看護師研修、看護管理者研修時説明	
	6）進学支援のための相談【重４-２】	**○准看護師等の相談対応（ナースセンター）**	

４．在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
4-(1) 在宅ケア・訪問看護の促進事業	**1）訪問看護ステーション機能の充実【重１-１】**	**<u>○訪問看護師出向事業支援</u>** **<u>○新卒訪問看護師の育成事業の支援</u>** ○看護学生等の訪問看護実習への協力 ○関係団体との連携	364
	2）安心・安全な在宅医療のための研修会【重1-１】	**○在宅療養を支える訪問看護の普及・推進研修会** (訪問看護ステーション協会、介護支援専門員協会、看護協会合同) テーマ：「住み慣れた地域で人生の最期まで過ごせる社会を目指して ～死を前にした人にあなたは何ができますか？～」 講　師：小澤竹俊氏　めぐみ在宅クリニック院長 開催日：平成30年11月３日(土) 会　場：朱鷺会館大ホール	327

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
4−(2) 地域の健康づくり推進事業	**1）まちの保健室活動の事業【重 1-3】**	**○支部長会の開催** **○行政保健師との連携** **○支部と保健師職能との連携** ○「まちの保健室」事業開催 常設：松江、雲南、出雲、浜田 ○イベント型まちの保健室実施 ○地域における関連団体等イベントへの協力	741
4−(3) **訪問看護師養成事業**	**1）訪問看護師の養成【重 1 - 1】** **2）訪問看護研修の開催【重 1 - 1】**	**○「訪問看護eラーニング」活用による訪問看護師養成講習会ステップ1(再掲)** 期　間：平成30年５月８日～12月14日 **○訪問看護研修** 精神科訪問看護研修3日　平成30年5月13日(日) 19日(土) 20日(日) 訪問看護研修５日　　8月･9月･10月･11月･12月	646 2,400
4−(5) 災害時の看護支援活動に関する事業	1）災害支援ナース登録推進 2）災害支援ナース派遣マニュアル普及・啓発 3）災害支援ナースフォローアップ研修 4）災害支援ナース指導者養成 5）日本看護協会災害支援ネットワークシステムの周知	○災害支援ナース登録者募集と登録 ○災害支援ナース育成研修の開催 ①災害看護研修会ー基礎編 テーマ：災害医療と看護（インターネットオンデマンド配信） 開催日：平成30年９月４日(火)　５日(水) ②災害看護研修会ー実務編 講　師：酒井明子氏　福井大学医学部看護学科教授 開催日：平成30年10月30日(火)　31日(水) ・各支部の研修・会議等を活用し「災害支援ナース」について紹介をする。 ・ホームページの活用 ・災害支援活動・災害訓練参加 災害支援ナース指導者養成研修　１名参加 ○都道府県看護協会災害看護担当者会議への出席 ○日看協との災害時支援ネットワークシステムを活用した合同災害訓練の実施 ○災害支援ナース派遣実施 ○会員への情報提供（広報誌、ホームページ）	443
4−(6) 医療安全推進に関する事業	1）医療と看護の安全に係る相談・支援	○日本看護協会との連携 ○「医療・看護安全相談窓口」による相談、支援 ○医療安全管理者養成研修（再掲） ○医療安全推進研修会：島根県と共催 詳細未定 ○医療安全管理者交流会（再掲） 開催日：平成30年９月１日(土) 会　場：益田赤十字病院 ○医療安全管理者フォローアップ研修（再掲） 開催日：平成30年5月21日(月) 6月18日(月) 9月18日(火) 11月19日(月) 会　場：看護研修センター ○看護職賠償責任保険制度サービス推進室との連携による会員への加入の促進、広報誌あかね雲、ホームページによる広報	1,765
4−(7) 人々の健康な生活の実現に必要な情報提供事業	1）会員・県民への情報提供 2）職場研修サポート事業への協力	○教育関連情報の提供 ・別冊「平成30年度教育計画」の配布 ○広報誌「あかね雲」の配布（年５回） ○取材活動、情報提供、マスコミの活用 ○看護職賠償責任保険制度の周知 ○職場研修サポート事業への協力（福祉人材センターと連携） ・施設、事業所での職場研修の企画・講師紹介	3,172
4−(8) 看護研修センター運営事業		○研修会の開催 ○委員会の開催	

５．日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
5-(1) 看護のこころ 普及事業	1）看護の日のつどい	○「看護の日」記念のつどい 開催日：平成30年５月12日(土) 会　場：くにびきメッセ ・看護の日記念式典 ・看護のこころリレートーク 高校生からの看護エピソード発表 看護のよろこび～生きるを、ともに、つくる。～ 専門看護師１名・認定看護師２名 特別講演「心のバリアフリー～人と盲導犬が笑顔で歩ける社会へ～」 講　師：公益社団法人日本盲導犬協会　島根あさひ訓練センター 普及推進部リーダー　佐々木　重紀氏	554
5-(2) 高校生等への 看護職の理解	1）高校生のための 進学ガイダンス・ 看護出前授業 2）１日看護学生・ 看護体験	目　的：看護への理解を深め、看護職になるための情報提供、 看護師養成機関への入学促進を図る。 開催時期：平成30年４月～平成31年３月 目　的：看護への理解を深めるため中学生・高校生を対象に 看護学校や病院での看護体験	78
5-(1) 看護に関する 啓発事業	**1）看護基礎教育4年制化の推進** **【重４-１】** 2）諸会議等への出席 **【重１-３】** 3）教育研修等への 参加・協力	○日本看護協会からの情報提供を共有する場をつくる ○教育関係者との意見交換 ○諸会議への出席 ・日本看護協会通常総会･全国職能別集会平成30年6月12日･13日 会　場：パシフィコ横浜国立大ホール ・法人会委員会　年４回 ・理事会　年６回 ・中四国地区別法人会員会　年１回 島根県当番県 開催日：平成30年10月４日(木)　５日(金) 会　場：ホテル一畑 **・中四国地区特別支部役員等研修会** 開催日：平成 30 年 10 月５日（金） 会　場：ホテル一畑 ・全国職能委員長会　年２回 ・中四国地区職能委員長会　年１回 ・日本看護学会運営会議 ・拡大医療安全会議 ・全国准看護師制度担当者会議 ・災害支援ナース指導者養成研修 ・ナースセンター事業担当者会議 ・看護政策担当者会議 ○学会、教育研修、セミナー等への参加・協力	

６．施設の貸与に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
6-(1) 施設の貸与	1）公益事業への施 設の貸与 2）収益事業におけ る貸与	○学会・セミナーへの貸与 ○空きスペースの貸与	

７．その他本会の目的を達成するために必要な事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
7−(1) 組織強化	1）会員数の増加・拡大	○平成30年度看護政策推進のための組織強化事業 ○入会率50％（会員数／就業者数）をめざす ○新会員情報管理体制の円滑な運用のための情報提供 ○入会の普及・拡大 ・新規採用看護職に入会案内配布（看護管理者にも協力依頼） ・看護職の従事している医療施設や介護施設等へ出かけての入会案内 ○支部長会・支部役員会・研修会等で新規加入促進	589
	2）支部事業との連携及び支援	○支部長会の開催　年３回 ○支部事業活動費の交付	4,122
7−(2) 会員サービスの充実	1）会員への情報提供	○教育関連情報の提供 ・別冊「平成30年度教育計画」の配布 ○広報誌「あかね雲」の配布（年５回） ○取材活動、情報提供 ○マスコミの活用 ○看護職賠償責任保険制度の周知 ○ホームページ更新 ○キャリナースの普及	3,172
7−(3) 円滑な組織運営	1）諸会議の開催	○公益社団法人島根県看護協会通常総会 平成30年６月９日(土)　くにびきメッセ ○理事会　開催　年６回以上 ○常務理事会　年６回以上 ○職能委員会 ・保健師職能委員会　年５回以上 ・助産師職能委員会　年５回以上 ・看護師職能委員会　（Ⅰ・Ⅱ）年５回以上 ○常任委員会 ・教育事業委員会　年５回以上 ・社会経済福祉委員会　年５回以上 ・広報委員会　年５回以上 ・学会委員会　年５回以上 ・在宅ケア・訪問看護推進委員会　年５回以上 ・推薦委員会　年５回以上 ・災害看護委員会　年５回以上 ・医療安全推進委員会　年５回以上 ・認定看護管理者教育運営委員会　年５回以上 ○特別委員会 ・緩和ケア推進委員会　年５回以上 ・男性看護師委員会　年２回以上 ○合同委員会　開催１回 ○「看護の日」実行委員会　１回 ○会員登録システム（ＪＮＡＳ）の運用・管理 ○表彰・各受賞候補者の推薦 ・日本看護協会長表彰 ・島根県看護協会長表彰 ・島根県看護協会名誉会員 ○災害・慶弔見舞 ○人権問題職場研修会	2,000 1,000 1,216 2,286 160
7−(4) 広報・渉外活動	1）広報活動 2）看護連盟との連携 3）社会福祉協議会との連携	○ホームページを活用した情報発信 ○新聞広告　共催　後援 ○日本看護連盟通常総会　　平成30年６月５日(火) ○島根県看護連盟通常総会　平成30年６月23日(土) ○職場研修サポート事業への協力 ○災害福祉ボランティア研修への協力	

平成 30 年度資金収支予算及び収支予算の概要

本会は、平成24年度からの公益社団法人への移行に先立ち、新公益法人制度に準拠した公益法人会計基準（20年会計基準）を平成23年度から適用しています。公益社団法人は法律上、損益ベースの収支予算書の作成が必要であり、従来から使用してきた「資金収支予算書」の作成は、法律上は任意です。公益法人の健全な維持・存続を確保するための予算管理の手段としては資金収支予算書が引き続き有効であることから、本会では、資金収支予算書の作成も会計処理規則で定めています。そのため、本会の予算書は、法律上必要な損益ベースの収支予算書と従来からの資金収支予算書の２形式による構成としていますが、よりわかりやすい資金収支予算書を掲載しています。

平成30年度予算は、重点事業の実施費用などに必要な予算を確保しながら、公益社団法人の要件として本会に求められる次のような財務の三基準をクリアできる構成となっています。

① 公益目的事業に係る収入がその実施に要する費用を超えないと見込まれること（収支相償）。

② 公益目的事業比率が事業費全体の 50％以上となると見込まれること（50％ルール）。

③ 遊休財産額（使途の定まらない蓄積した財産額）が公益目的事業に係る費用を超えないと見込まれること。

平成30年度　資金収支予算書

（単位：千円）

科　目 ＼ 予算額等	当年度予算額Ａ	前年度予算額Ｂ	増減（A-B）	備　考
事業活動収支の部	16,211	15,698	513	
事業活動収入	406,801	397,658	9,143	
特定資産運用収入	1	10	△ 9	
特定資産利息収入	1	10	△ 9	退職積立預金利息
会費等収入	79,702	79,137	565	
会費収入	75,322	74,737	585	会員 5,794名（@11,000円＋@2,000円）×5,794名　対前年度45名増
入会金収入	4,380	4,400	△ 20	入会者 438名（@10,000円）　対前年度2名減
事業収入	314,386	302,084	12,302	
事業収入	19,698	15,599	4,099	受講料収入
委託金収入	36,870	42,397	△ 5,527	島根県、日本看護協会委託事業収入
衛星通信協力金収入	400	100	300	衛星研修、インターネット研修協力金
介護保険利用料収入	153,892	141,976	11,916	訪問看護ステーション事業収入
健康保険利用料収入	95,854	93,709	2,145	訪問看護ステーション事業収入
居宅介護利用料収入	3,946	4,073	△ 127	訪問看護ステーション事業収入
その他の利用料	3,726	4,230	△ 504	訪問看護ステーション事業収入
補助金等収入	8,200	11,795	△ 3,595	
補助金収入	200	3,695	△ 3,495	医療介護総合確保促進事業費補助金等
助成金収入	8,000	8,100	△ 100	日本看護協会助成金（教育事業、看護の普及啓発事業）
寄付金収入	500	500	0	法人からの寄付金
雑収入	4,012	4,132	△ 120	
受取利息収入	200	162	38	預金利息、Ｔ＆Ｄホールディング株式配当
雑収入	3,812	3,970	△ 158	大同生命手数料、貸室収入、自動販売機手数料、電柱敷地料他
他会計繰入金収入	0	0	0	

科目 ＼ 予算額等	当年度予算額A	前年度予算額B	増減(A-B)	備考
事業活動支出	390,590	381,960	8,630	
事業費支出	377,492	369,245	8,247	
役員報酬支出	7,504	9,940	△ 2,436	会長、業務執行理事報酬
職員給料支出	102,623	107,085	△ 4,462	職員給料
臨時雇用賃金支出	31,026	29,335	1,691	訪問看護ステーション非常勤職員賃金、研修会等臨時雇用職員賃金
職員手当支出	57,248	58,383	△ 1,135	通勤手当、賞与、時間外勤務手当他
退職給付支出	3,000	3,000	0	中小企業退職金共済事業掛金
福利厚生費支出	30,906	30,397	509	社会保険料、健康診断料他
旅費交通費支出	21,418	21,068	350	研修講師、委員会活動、各種事業協力員、職員旅費
通信運搬費支出	8,263	7,779	484	郵便切手、レターパック、電話料、宅配業者利用料他
消耗什器備品費支出	2,900	780	2,120	訪問看護ステーション医療用具、訪問看護車両タイヤ他
消耗品費支出	11,820	11,951	△ 131	コピー用紙、ファイル等事務用品他
修繕費支出	7,500	3,410	4,090	施設設備保全修繕費、訪問看護車両修繕費他
広告宣伝費支出	733	654	79	新聞広告、訪問看護ステーション広告料他
印刷製本費支出	6,381	6,497	△ 116	教育計画、各種研修報告書、封筒他
燃料費支出	2,660	2,900	△ 240	訪問看護車両燃料代
光熱水料費支出	6,738	5,907	831	電気、ガス、水道、灯油代他
使用料及び賃借料支出	36,343	27,649	8,694	パソコン等リース物件賃借料、研修会場等使用料他
図書新聞費支出	933	1,196	△ 263	書籍、新聞、追録代他
保険料支出	3,002	3,200	△ 198	建物火災保険、訪問看護車両任意保険他
諸謝金支出	17,597	15,344	2,253	研修講師謝金
渉外費支出	445	595	△ 150	訪問看護利用者の見舞金・供花料他
食糧費支出	1,449	1,844	△ 395	研修講師、協力員等昼食代、委員会昼食代、研修講師茶菓代他
租税公課支出	5,346	4,797	549	消費税、訪問看護車両自動車税、収益事業に係る法人税他
負担金支出	1,828	1,657	171	研修参加費、協会、各訪問看護ステーション加入団体年会費他
助成金支出	0	0	0	
寄付金支出	60	60	0	大災害時等の寄付金
委託費支出	7,845	12,146	△ 4,301	機械警備、清掃業務、消防設備点検他
衛生材料費支出	770	806	△ 36	訪問看護ステーション衛生材料費
雑費支出	1,154	865	289	口座振込手数料、訪問看護事業その他経費他
管理費支出	13,098	12,715	383	
役員報酬支出	2,856	2,226	630	会長、業務執行理事、非常勤理事、監事報酬
職員給料支出	3,360	3,610	△ 250	職員給料
職員手当支出	1,420	1,445	△ 25	通勤手当、賞与、時間外勤務手当他
福利厚生費支出	1,328	1,500	△ 172	社会保険料、健康診断料他
総会費支出	2,000	2,000	0	定期総会開催経費
理事会費支出	1,000	1,000	0	理事会、常任理事会、監査会経費他
旅費交通費支出	1,000	800	200	日本看護協会通常総会予備代議員参加旅費他
通信運搬費支出	0	0	0	
消耗品費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
光熱水料費支出	0	0	0	
諸謝金支出	0	0	0	
渉外費支出	10	10	0	手土産代

科目 ＼ 予算額等	当年度予算額A	前年度予算額B	増減(A-B)	備考
食糧費支出	10	10	0	茶菓代
租税公課支出	104	104	0	松江市固定資産都市計画税
雑費支出	10	10	0	口座振込手数料
他会計繰入金支出	0	0	0	
投資活動収支の部	△ 15,688	△ 15,478	△ 210	
投資活動収入	1,200	1,200	0	
積立金等取崩収入	0	0	0	
研修センター運営基金取崩収入	0	0	0	
退職積立金取崩収入	0	0	0	
固定資産売却収入	1,200	1,200	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	
敷金・保証金戻り収入	1,200	1,200	0	訪問看護ステーションやすらぎ建設協力金償還金
リサイクル料預け金戻り収入	0	0	0	
投資活動支出	16,888	16,678	210	
積立金等積立支出	11,588	11,498	90	
研修センター運営基金取得支出	11,588	11,498	90	会員 5,794名　@2,000円×5,794名
退職積立金取得支出	0	0	0	
施設整備積立預金取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	5,300	5,180	120	
建物附属設備取得支出	0	0	0	
車両運搬具取得支出	5,300	5,100	200	訪問看護車両 4 台購入
什器備品取得支出	0	0	0	
訪問看護積立預金取得支出	0	0	0	
リサイクル料預け金支出	0	80	△ 80	訪問看護車両
財務活動収支の部	△ 994	△ 994	0	
財務活動収入	0	0	0	
リース債務収入	0	0	0	
財務活動支出	994	994	0	
リース債務支出	994	994	0	フルカラー高速プリンターリース料
当期収支差額	△ 471	△ 774	303	
前期繰越収支差額	0	0	0	
当期繰越収支差額	△ 471	△ 774	303	

平成30年度　島根県看護協会通常総会
特　別　講　演

日　時：平成30年６月９日（土）13:30 ～ 15:00

会　場：くにびきメッセ　国際会議場

テーマ：「人を育てる」

講　師：田　尻　悟　郎氏

外国語学部・大学院外国語教育学研究科教授
関西大学中等部高等部校長兼務

プロフィール

【略　　歴】

1958年　　島根県松江市生まれ。
　　島根大学教育学部中学校教員養成課程英語科卒業
　　神戸市の公立中学校２校、島根県の公立中学校５校に26年間勤務
2007年４月～　関西大学外国語教育研究機構教授
2009年４月～　関西大学外国語学部・大学院外国語教育学研究科教授
2017年４月～　関西大学中等部高等部校長兼務

【受　　賞】

2001年10月　（財）語学教育研究所よりパーマー賞受賞

【社会活動】

2006年９月　NHK総合テレビ『プロフェッショナル　仕事の流儀』
2012年度～ 2014年度　　NHK Eテレ『テレビで基礎英語』講師。その他のテレビ出演も多数。
文部科学省の学習要綱改善協力者、『英語教育改善のための調査研究』、『教育研究開発』、企画評価会議協力者等、大阪市教育センター『教師養成講座』座長等。

著　書

『英文法　これが最後のやり直し！』（DHC）
『(英語) 授業改革論』、『自己表現お助けブック』、『楽しいフォニックス』、『生徒の心に火をつける』、『英語教科書本文活用術！』（いずれも教育出版）
『Talk and Talk Book 1 ～ 3』（正進社）
『チャンツで楽習！　決定版』（NHK 出版）など、著書多数。

島根県西部地震の被災された皆様にお見舞い申し上げます。

平成30年 4 月 9 日午前 1 時32分に県西部を震源とした地震が発生し、家屋損壊900戸以上、断水1100戸以上でしたが、人的被害がすくなかったのが不幸中の幸いでした。

大田市保健師は避難所や在宅要介護者の巡回訪問を開始され、県保健師は被害の大きかった地区で要援護者の家庭訪問を開始されました。今後、災害復興に向けて関係者一同が団結をして頑張っていきましょう。

尚、島根県看護協会では被災された会員に罹災見舞金をお支払いします。
詳細は島根県看護協会ホームページでご確認ください。

お知らせ INFORMATION

平成30年度日本看護協会通常総会

日　時:6月12日(火)
会　場:パシフィコ横浜国立大ホール

平成30年度全国職能別交流会

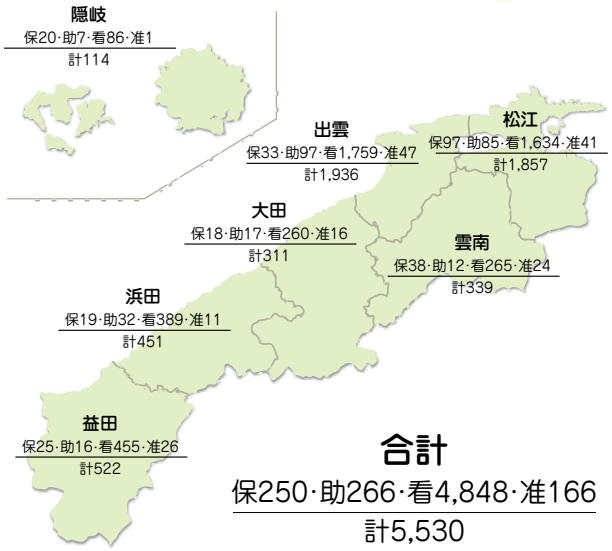
日　時:6月13日(水)
会　場:パシフィコ横浜国立大ホール

平成30年度6月開催予定の研修会

- 6月24日(日)　重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修(申し込みはS-QUE研究会へ)
- 6月26日(火)　感染管理の基礎
  会場:大田アステラス
- 6月30日(土)～7月1日(日)
  インターネット配信研修(オンデマンド)
  認知症高齢者の看護実践に必要な知識
- 6月2日(土)～　セカンドレベル公開講座
  ・組織文化組織分析　・コンフリクトマネジメント
  ・看護組織のナレッジマネジメント

支部別・職能別会員数(合計)

(平成30年4月22日現在)



合計
保250·助266·看4,848·准166
計5,530

編集後記

桜の開花が年々早くなり、若葉も青々しい季節になりました。

今年度は 6 年に 1 回の診療報酬と介護報酬の同時改定の年度であり、慌ただしい新年度を迎えられたことと思います。心身共に健やかにお過ごしください。

【発行日】平成30年5月7日　【発行責任者】秦　美恵子　【編　集】公益社団法人島根県看護協会
〒690-0049　松江市袖師町7-11　TEL.0852-25-0330　FAX.0852-25-3157
http://www.shimane-kango.or.jp　E-mail:shimakk@carrot.ocn.ne.jp